

令和8年度 可燃ごみ減量大作戦



1 生ごみの水切りを徹底しよう！

気温も上昇し、野菜や果物が代わる代わる旬を迎える心楽しい季節となり、可燃ごみの中の厨芥類（生ごみ等）の比率も上昇します。
生ごみは全体の重量のうち、およそ70～80%は水分と言われています。紙類やプラスチック類の分別と併せ、生ごみ処理についても「水切り」のご協力をよろしくお願いいたします。

水切りアイデアいろいろ



ティーバッグを絞ったり、スイカの皮を天日干しするなど、しっかり乾燥させて出すと軽くなります。



野菜は皮をむいてから洗うなど、濡らさない工夫をしてみよう！



野菜くずは水洗いして冷蔵庫へストック。溜まったら煮て「野菜ダシ」に！あとは水気を絞って、一晚乾かして出す。食材を無駄なく使うアイデアです。

ペットボトルの上半分を切って下から水切りネットを通し、上からネットを引っ張ると簡単に水切りができる「水切りグッズ」のできあがり！

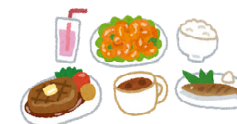


2 食品ロスをなくそう！

出てくる生ごみを減らすのも大切ですが、そもそも出さない「食品ロスの削減」を意識しましょう！

日本の食品ロスは、年間約464万トンで、国民1人当たり毎日おにぎり約1個分を捨てている計算です。処理には多額の税金が投入され、環境負荷や世界的な食料不足の観点からも大きな問題となっています。

食材は食べられる分だけ買う。冷蔵庫の中身を把握し、より計画的に！



外食する際も食べきれる分だけ注文して、残さず食べよう！

料理の作りすぎに注意！余ってしまったものは冷凍庫をうまく活用しよう！



3 5月期の可燃ごみの搬入量は前年度を大きく下回りました！

石巻地区広域行政事務組合が毎月発表する構成市町の可燃ごみ搬入実績によると、本市5月期の搬入量は前年度比で68,740kgの減、処理費の目安としている20円/kgを乗じた場合、処理費用を約137万円削減することができました。

可燃ごみ搬入量等の比較（対前年度比較）

区分	5月期比較			累計（4月～5月）		
	令和7年度	令和8年度	比較R8-R7	7年度累積	8年度累積	比較R8-R7
可燃物排出量	870,410kg	801,670kg	-68,740kg	1,632,160kg	1,559,380kg	-72,780kg
収集ごみ	641,160kg	589,070kg	-52,090kg	1,194,100kg	1,127,920kg	-66,180kg
直搬ごみ	229,250kg	212,600kg	-16,650kg	438,060kg	431,460kg	-6,600kg
人口	37,625人	37,068人	-557人			
日排出量/人	746g/日人	698g/日人	-49g/日人			
※概算処理費用	17,408,200円	16,033,400円	-1,374,800円			

4月の実績と合わせると、合計72,780kgの減、処理費用は約145万円削減することができました。令和8年度の可燃ごみ減量大作戦は、良好な滑り出しです。

ペットボトルを使った生ごみ水切りグッズの作り方

必要なものは
これだけ！

【用意するもの】
・水切りネット
・ペットボトル
・カッター(はさみ)
・テープ

① ペットボトルの
上半分を切ります

② 下部分を
テープで
補強します

③ ペットボトルの口部分の下から
生ごみが入った水切りネットの
口を通します

④ あとは水切りネットの口
をネットが破れない程度に
引っ張ります

不要になった
CDなどでも
代用可能！

ぎゅ〜っと
水が切れる！

